

保護者  
地域の  
願い

- ・ふるさとへの貢献
- ・学力向上
- ・チャレンジ精神
- ・思いやりの心の育成
- ・心身の健康

- ・明朗活発
- ・謙虚、素直
- ・自己有用感の醸成
- ・関係性構築に向けての体験、経験の不足

# 考える子 思いやる子 やり抜く子

地域とかかわり、夢（目標）に向かって、ねばり強くチャレンジする子どもの育成

～「充実感」と「つながり」を重視した教育活動の展開～

## 重点目標

育てたい5つの力

### 郷土愛（あい）

- ◇地域のよさや好きなどが分かる。
- ◇地域の人や自然と進んでかかわる。

### かかわる力（ひと）

- ◇やさしく丁寧な言葉遣いで話をする。
- ◇自分の考えを相手に分かりやすく伝える。
- ◇相手を思いやり、友だちと協力して活動する。

### みつめる力（じぶん）

- ◇自分のよいところや得意なところがある。
- ◇自分のやりたいことを見つける。

### やり抜く力（いきる）

- ◇当番や係の仕事を忘れずに行う。
- ◇今やらなければいけないことを考える。
- ◇何事も最後までやり通す。

### 夢おこす力（みらい）

- ◇仕事の大切さが分かる。
- ◇仕事と今の学習をつなげて考える。
- ◇将来やりたいことがある。

☆話を聴き、じっくり考え、  
進んで表現する子（知）

## 方策

- 地域人材や地域教材を積極的に取り入れ、地域貢献の芽を育む授業展開を図る。（郷土愛）
- ICTを活用しながら、自分の考えや思いを伝え合う場面に授業に位置付ける。（かかわる力）
- 多様な考えや価値観に触れさせ、自ら主体的に選択・決定する場面を設定する。（みつめる力）
- 「何を学んだのか」を児童に自覚させるために、課題とまとめを一体化した授業づくりを行う。（みつめる力）
- Webや国語・算数の評価前に確認プリント等で振り返りを行い、基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。（やり抜く力）
- 中学校区との取組に合わせて、カードを活用した家庭学習強調旬間を実施する。（やり抜く力）
- 働くことと学習を関連付けた授業展開を工夫する。（夢おこす力）

## 達成目標（案）

- ◎学校生活アンケートで、「学習内容が分かる」と感じている児童の割合を80%以上にする。
- ◎国語・算数の単元テストで、80点を上回る児童を80%以上にする。

☆あいさつややさしい言葉を交わ  
し合い、相手を思いやる子（徳）

## 方策

- 地域の人とかかわることで地域のよさを知り、自分と地域のかかわり方について考える指導を重視する。（郷土愛）
- あいさつや言葉遣い等、他者意識を醸成する場を設定する。（かかわる力）
- ソーシャルスキルトレーニングや構成的グループエンカウンターを取り入れた活動の場を設定する。（かかわる力）
- 思いやりの心を持ち、多様性を受け入れ、互いの立場を尊重した指導を重視する。（かかわる力）
- 学級活動やファミリー活動、児童会活動等で、あいさつややさしい言葉遣いの大切さを確認する場を設定する。（みつめる力）
- 清掃活動で、役割分担を確実にを行い、時間いっぱいやり抜く清掃を実施する。（やり抜く力）
- 学校生活全般において、あこがれの念をもたれる高学年の育成に向けての取組を重視するとともに、高学年の素晴らしさを下学年に紹介する場を設定する。（夢おこす力）

## 達成目標（案）

- ◎先生にあいさつされたら、あいさつを返すことができる児童を80%以上にする。
- ◎学校生活アンケート「学校が楽しい」と感じている児童の割合を90%以上にする。

☆運動や健康に興味・関心をもち、  
めあてをもってやり抜く子（体）

## 方策

- 各種スポーツイベント等、地域主催の活動に積極的に参加するよう働き掛ける。（郷土愛）
- マラソン練習や体力テスト等、異学年でかかわり合いながら体力向上を図る場を位置付ける。（かかわる力）
- 日々の歯磨きの時間の充実を図り、歯磨きを通じて健康的な生活を実践する態度を養う。（やり抜く力）
- 体力向上及び生活習慣改善に向け、就寝・起床時刻等を含めた個人の生活目標を決める機会を設定するとともに、ファイルへの記入を通して取組を支援する。（やり抜く力）
- 体育授業の導入時に、持久力向上のための運動を実施する。（やり抜く力）
- 夢や希望を大切にするために、心と体の健康が大切であることを実感できる授業を実施する。（夢おこす力）

## 達成目標（案）

- ◎なわとび運動で、持久跳びの目標タイムを超える児童の割合を、70%以上にする。
- ◎自分で決めた時刻で早寝早起きができた児童の割合を、80%以上にする。